

このリーフレットは、公益財団法人日本環境協会より交付された環境省間接補助事業である  
平成27年度 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（グリーンプラン・パートナーシップ事業）により  
整備されたものです。平成28年2月15日

# エコ観光地づくりモデル事業



長野県



# エコ観光地づくりモデル事業とは



## EVの周遊

### 主な取組

#### 山岳高原の周遊

標高 1,000m を越えるビーナスラインは山岳高原の自然を求めて多くの観光客が訪れ、また、EV周遊が可能な充電器も設置されています。そのため、EVと自然散策を組み合わせた観光プランの実現を目指します。

#### レール&EVライド

JRの駅の近くには、諏訪湖、諏訪大社、蓼科高原などの観光地があり、充電器も多く設置されています。そのため、JRを利用する観光客にEVを提供するレール&EVライドの実現を目指します。

#### 試乗機会の創出

EVの試乗会などを通じて観光客を呼び込み、EVの関心を高めます。

#### 充電器の整備促進

効果的に充電器を設置し、安心してEV周遊ができる地域を目指します。

### TOPIC

#### 信州ビーナスライン連携協議会が設立

ビーナスライン周辺の市町や観光協会の皆さんが集まり、広域的に連携して観光振興に取り組む「信州ビーナスライン連携協議会」が平成27年11月に設立されました。

地域連携がシフトアップした今こそ、長野県も「エコ観光地づくりモデル事業」で、この取組を支援します。

長野県は、  
諏訪地域やビーナスライン  
周辺をモデル地域として、  
温室効果ガス排出削減効果の高い  
EVと木質バイオマスを活用した  
観光地づくりに取り組みます。

EVの周遊や薪ストーブによる  
癒し空間の創出が新たな観光客を呼び込み、  
何度も訪れたい地域を目指し、  
県下各地に展開していきます。

## 木質バイオマスによる 癒し空間の創出



### 主な取組

#### 安定した薪の調達

ビーナスライン周辺の宿泊施設は冬季の冷え込みが厳しいため、大量の燃料を使用します。そのため、薪ストーブなどを利用する皆さんが安心して燃料を調達できる仕組みの実現を目指します。

#### 薪ストーブ導入費の低減

薪ストーブなどの導入費を軽減する仕組みの実現を目指します。

#### 癒し空間の創出

観光客に薪ストーブなどの穏やかな温もりを提供できる観光プランの実現を目指します。

### TOPIC

#### 木質バイオマスの普及支援

長野県は、自然エネルギーの利用を促進するため、市町村、NPO、企業の皆さんが主体となって取り組む熱利用事業を助成するとともに、自然エネルギーを活用した地域づくり計画の策定を支援します。

#### EV走行距離が向上

平成27年12月、1回の充電で280kmまで走行可能な国産EVが発売されたことから、EVの更なる普及が期待されます。







## 推進体制

諏訪地域やビーナスライン周辺の市町村・観光協会、自動車販売店、E V充電器販売店、長野県などで「エコ観光地づくりモデル事業推進協議会」を設置し、地域一体となってエコな観光地域づくりを目指します。



## 事業の詳細

<http://www.pref.nagano.lg.jp/ontai/kurashi/ondanka/shoene/ecokankou.html>

をご参照ください。

春



出典：諏訪市

夏



出典：信州総合開発観光(株)

秋



出典：富士見町

冬



出典：信州総合開発観光(株)

【お問い合わせ】

長野県環境部環境エネルギー課

〒380-8570 長野市大字南長野字幅下 692-2

TEL：026-235-7022 FAX：026-235-7491

e-mail：kankyoene@pref.nagano.lg.jp